

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

市民の暮らし 命 生業まもれ ガス事業 民営化 急ぐな 市民に寄り添う松江市政へ

松江市議会 9月定例会終わる 物価高騰対策 令和4年度決算など審査

たちばなふみ市議が討論



議会最終日に会派を代表して討論するたちばな市議

10月2日、松江市議会9月定例会は、最終日を迎え、本会議において議案の審査状況を各委員長が報告、各会派代表の討論の後採決が行われました。たちばなふみ市議が共産党市議団を代表して討論を行いました。

主な議案は令和4年度一般会計決算のほか国保事業など特別会計7議案、上下水道・病院・交通事業・ガス事業などの5公営企業会計14の決算案、大雨被害を受けた農業用施設や道路の復旧経費、建築資材高騰にもなう市総合文化センター改修工事費の増額分、「職人商店街」実現に向けた旧さかやをベンチャー企業向けオフィスへ改修、湖北地区三小学校（古江、大野、秋鹿）と湖北中学校からなる義務教育学校「湖北学園（仮称）」整備、AIデマンドバス運行継続及び拡大など総額5億2600万円の令和5年度一般会計補正予算案、来年度からの子どもの医療費助成を中学卒業までの通院・入院とも無料とするための条例改正案等40議案です。全てを可決、認定し閉会しました。その他全国一律の子どもの医療費助成を求める議員提出の意見書が全会一致で可決されました。

子どもの瞳に映るもの

衆院島根一
区
予 定 候 補

村 穂 江 利 子

むらほ えりこ

社会の歩みに 人生を重ねて⑦

三児の子育てに奮闘していた頃のこと。我が子の瞳の中に映る自分の姿を見た瞬間の、何とも言えない感覚が心に残っています。「ああ、この子は今、私の姿を捉えている」と。

その時感じた気持ちは、喜びよりも責任。神聖なものの中で、自分が正されるような畏れ。今でも忘れることのない思い出の一場面です。

例えば、相手の瞳に自分の姿が確認できるような距離で対話することは、それこそ子育て中の親子関係、もしくは幼い子どもと接する機会、あるいはごく親しい人でもなければ滅多にないことでしょ

う。しかし、どうあれ、互いの姿は互いの瞳が捉えていることに違いはなく…。

「瞳」—漢字で書くと、まさしく幼き子どもの眼（まなこ）—ということがわかりますが、子どもの瞳をめぐっては、フィナンランドの作家トペリウスによる、童話『星のひとみ』が印象的です。紙幅の関係で詳細は割愛しますが、我が子の瞳の中の自分を見たとき、私は同時に、この童話を思い出してもいました。

子どもの瞳を曇らせてはいけない、とはよく使われる表現ですが、その瞳を曇らせてしまう原因は何なのでしょう。誰なののでしょうか。そんなことを、澄み切った夜空に浮かぶ満天の星々の下で思いながら、秋の夜長を過ごしています。

ガス事業 民営化 急ぐな 突然の民営化方針発表へ戸惑いの声 譲渡先の選定委員会設置は時期尚早

8月4日、市長より市営ガス事業の民営化方針が発表され、今議会ではガス事業の民間譲渡に向けて「譲渡先選定委員会設置条例」案が提出されました。

説明では「お客さま」「地域経済」「松江市」の三方よしの持続可能な都市ガス事業の実現のためと市長は述べましたが、その後、突然の発表に困惑した事業者団体から要望や陳情もありました。

市議会では「譲渡先選定委員会設置条例」案は「市内の下請事業者らの十分な理解が得られていない」「時期尚早」などの意見が相次ぎ、継続審査となりました。

たちばな市議は「利用者や関係事業者である市民の皆さんから、疑問と怒りの声が寄せられている、ガス事業は当



県庁前で議会報告を行う議員団とむらほ予定候補

県庁前で議会報告を行う議員団とむらほ予定候補。関係業者から出された、ガス事業の在り方について市長との協議を求める陳情は全会一致で可決しました。たちばな市議は「あまりに当然の願い。譲渡後の契約に関与しない」と市長が表明したこと、県外大手資本の参入で地元業者が衰退、廃業するのは不安の声もある。業者だけでなく市民説明を丁寧に行うことも求める」と賛成しました。※その他の議案などへの討論詳細は裏面に紹介します。